



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日
東

上場会社名 株式会社セブン銀行 上場取引所
コード番号 8410 URL <https://www.sevenbank.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松橋 正明
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画部長 (氏名) 清水 健 (TEL) 03-3211-3041
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(表示単位未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	162,878	2.1	21,884	△5.2	8,775	△41.4
2025年3月期第3四半期	159,490	10.1	23,106	0.6	14,976	△59.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 7,158百万円(△53.4%) 2025年3月期第3四半期 15,390百万円(△61.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	8.04	—
2025年3月期第3四半期	12.80	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,671,491	278,448	16.3
2025年3月期	1,495,977	282,489	18.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 273,541百万円 2025年3月期 277,201百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2026年3月期	—	5.50	—		
2026年3月期(予想)				5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	216,000	0.7	27,000	△10.8	11,000	△39.6	9.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	1,179,308,000株	2025年3月期	1,179,308,000株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	11,331,113株	2025年3月期	9,370,794株
------------	-------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	1,090,384,272株	2025年3月期3Q	1,169,928,550株
------------	----------------	------------	----------------

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（追加情報）	8
（セグメント情報等の注記）	9
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	10

（別紙）2026年3月期 第3四半期決算補足資料

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

説明会の模様は、開催後当社WEBサイトで掲載する予定です。

2026年2月9日（月） アナリスト・機関投資家向け決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米国の通商政策により改善に足踏みがみられるものの、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しを背景に、底堅く推移いたしました。一方、物価上昇の継続に伴う消費者マインドの変化や、米国の政策動向による影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況も続いています。

このような環境の中、当第3四半期連結累計期間の当社連結業績は、経常収益162,878百万円、経常利益21,884百万円となりました。また、当社のクレジットカード・電子マネー事業を推進する過程で発生した減損損失6,342百万円を特別損失として計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益8,775百万円となりました。

なお、セブン銀行単体では、経常収益107,529百万円、経常利益21,220百万円、四半期純利益14,600百万円となりました。

(経営成績)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比
経常収益	159,490	162,878	2.1%増
経常利益	23,106	21,884	5.2%減
親会社株主に帰属する 四半期純利益	14,976	8,775	41.4%減

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

①国内事業（銀行業その他）セグメント

当第3四半期連結累計期間は、預貯金金融機関の取引件数が底堅く推移したことに加え、各種キャッシュレス決済の現金チャージ取引件数が堅調に推移したことにより、A T M総利用件数は前年同期を上回る水準で推移いたしました。

2025年12月末現在のA T M設置台数は28,383台（2024年12月末比1.9%増）、当第3四半期連結累計期間のA T M 1日1台当たり平均利用件数は109.9件（前年同期比1.0%増）、A T M総利用件数は849百万件（同2.9%増）となりました。なお、2019年から入替を進めてきた第4世代A T Mは2025年3月末を以て全台の入替が完了しております。また、2025年12月末現在の提携金融機関等は692先（注）となりました。

さらに、A T Mの設置を通じて、お客さまがより便利にサービスを利用できる環境の整備を推進するとともに、金融機関などの各種手続きをA T Mで受け付けるサービス「+Connect（プラスコネクト）」では、新たに「A T M口座振替登録」サービスの提供を開始するなど、A T Mの可能性を広げるサービスプラットフォーム戦略も着実に進めております。

今後も物価上昇や金利・為替相場の変動、キャッシュレス化の進展等により、依然として先行き不透明な事業環境が予想されますが、A T Mの社会的価値を現金プラットフォームからサービスプラットフォームへと進化させ、社会の変化・お客さまニーズの変化に柔軟に対応したA T Mプラットフォーム戦略を引き続き推進してまいります。

（注）J Aバンク及びJ Fマリンバンクについては、業態としてそれぞれ1つとしております。

	2025年3月期		2026年3月期	
	第3四半期 連結累計期間	通期	第3四半期 連結累計期間	通期 (予想)
■ A T M 1日1台当たり平均利用件数	108.8件	108.0件	109.9件	108.6件
■ A T M期間総利用件数	824百万件	1,089百万件	849百万件	1,122百万件
■ A T M台数	27,848台	27,990台	28,383台	28,627台

2025年12月末現在、個人のお客さまの預金口座数は3,473千口座（2024年12月末比6.3%増）、個人向け預金残高は6,707億円（同8.0%増）、個人向けローンサービスの残高は746億円（同36.6%増）となりました。

また、「セブン銀行後払いサービス」の当第3四半期連結累計期間における取扱高は767億円（前第3四半期連結累計期間比38.6%増）となりました。

	2025年3月期		2026年3月期	
	第3四半期 連結累計期間	通期	第3四半期 連結累計期間	通期 (予想)
■個人口座数	3,266千口座	3,359千口座	3,473千口座	3,616千口座
■個人向け預金残高	6,206億円	6,078億円	6,707億円	6,507億円
うち普通預金残高	5,087億円	4,985億円	5,030億円	—
うち定期預金残高	1,118億円	1,092億円	1,676億円	—
■個人向けローン残高	546億円	605億円	746億円	800億円

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の国内事業（銀行業その他）セグメントにおける経常収益は110,289百万円、経常利益は21,591百万円となりました。

②クレジットカード・電子マネー事業セグメント

当社連結子会社の株式会社セブン・カードサービスは、クレジットカード事業・電子マネー事業を運営しております。

2025年12月末時点でのクレジットカード会員数は309万人（2024年12月末比6.1%減）、金融商品残高は452億円（同0.2%減）となりました。なお、当第3四半期連結累計期間のクレジットカードショッピング取扱高は5,745億円（前第3四半期連結累計期間比4.0%減）となりました。

また、2025年12月末時点での電子マネー「nanaco」会員数は8,438万人（2024年12月末比1.6%増）、当第3四半期連結累計期間の電子マネー取扱高は11,235億円（前第3四半期連結累計期間比10.3%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のクレジットカード・電子マネー事業セグメントにおける経常収益は21,111百万円、経常損失は1,995百万円となりました。

③海外事業セグメント

米国における当社連結子会社のFCTI, Inc. は、米国のセブン・イレブン店舗等にA T Mを設置しており、2025年9月末時点のA T M設置台数は9,183台（2024年9月末比8.4%増）となりました。

インドネシアにおける当社連結子会社のPT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONALは、インドネシア現地のコンビニチェーン店舗等にA T Mを設置しており、2025年9月末時点のA T M設置台数は8,933台（2024年9月末比2.1%減）となりました。

フィリピンにおける当社連結子会社のPito AxM Platform, Inc. は、フィリピンのセブン・イレブン店舗等にA T Mを設置しており、2025年9月末時点のA T M設置台数は3,898台（2024年9月末比13.0%増）となりました。

また、マレーシアにおいては、当社連結子会社のReachful Malaysia Sdn. Bhd. が、2025年1月よりマレーシアのセブン・イレブン店舗等へのA T Mの設置を開始し、2025年9月末時点のA T M設置台数は97台となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の海外事業セグメントにおける経常収益は32,252百万円、経常利益は2,361百万円となりました。

（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

総資産は1,671,491百万円となりました。このうちA T M運営のために必要な現金預け金が984,291百万円と過半を占めております。この他、主に為替決済、日本銀行当座貸越取引の担保等として必要な有価証券が137,772百万円、提携金融機関との一時的な立替金であるA T M仮払金が155,213百万円、クレジットカード事業における債権である会員未収金が139,675百万円となっております。

負債は1,393,042百万円となりました。このうち主なものは預金であり、その残高（譲渡性預金を除く）は979,320百万円となっております。なお、個人向け普通預金残高は503,099百万円、個人向け定期預金残高は167,604百万円となっております。

純資産は278,448百万円となりました。このうち利益剰余金は204,039百万円となっております。

（財政状態）

（単位：百万円）

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間	増減
総資産	1,495,977	1,671,491	175,514
負債	1,213,488	1,393,042	179,554
純資産	282,489	278,448	△4,040

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当第3四半期連結累計期間の業績動向を踏まえ、2025年5月9日に公表いたしました2026年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細は、本日公表いたしました「特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	892,852	984,291
有価証券	120,702	137,772
貸出金	72,257	86,310
外国為替	0	0
A T M仮払金	102,749	155,213
会員未収金	128,458	139,675
その他資産	77,733	76,679
有形固定資産	50,247	46,192
無形固定資産	50,046	45,649
退職給付に係る資産	2,969	3,158
繰延税金資産	2,639	2,650
貸倒引当金	△4,679	△6,103
資産の部合計	1,495,977	1,671,491
負債の部		
預金	841,344	979,320
譲渡性預金	800	300
コールマネー	35,000	-
借入金	13,343	7,514
社債	50,000	100,000
A T M仮受金	71,228	94,516
クレジットカード事業未払金	40,738	44,893
電子マネー預り金	62,660	61,272
その他負債	96,103	103,367
賞与引当金	1,063	620
退職給付に係る負債	35	33
役員退職慰労引当金	9	-
株式給付引当金	983	1,037
繰延税金負債	177	165
負債の部合計	1,213,488	1,393,042
純資産の部		
資本金	30,724	30,724
資本剰余金	31,071	32,068
利益剰余金	207,126	204,039
自己株式	△2,738	△3,091
株主資本合計	266,184	263,740
その他有価証券評価差額金	85	576
為替換算調整勘定	10,245	8,609
退職給付に係る調整累計額	685	615
その他の包括利益累計額合計	11,016	9,801
新株予約権	32	53
非支配株主持分	5,255	4,854
純資産の部合計	282,489	278,448
負債及び純資産の部合計	1,495,977	1,671,491

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
経常収益	159,490	162,878
資金運用収益	8,104	11,492
（うち貸出金利息）	7,087	9,168
（うち有価証券利息配当金）	279	952
役務取引等収益	148,575	149,979
（うちATM受入手数料）	118,068	119,508
（うちクレジットカード営業収入）	9,247	8,875
（うち電子マネー営業収入）	9,237	8,367
その他業務収益	181	114
その他経常収益	2,628	1,292
経常費用	136,384	140,994
資金調達費用	1,492	2,282
（うち預金利息）	309	1,175
役務取引等費用	42,328	40,935
（うちATM設置支払手数料）	24,098	22,811
（うちATM支払手数料）	7,584	6,677
（うちクレジットカード業務経費）	4,232	4,335
（うち電子マネー業務経費）	656	531
その他業務費用	7	229
営業経費	89,575	93,430
その他経常費用	2,980	4,116
経常利益	23,106	21,884
特別利益	76	0
固定資産処分益	0	0
持分変動利益	76	-
特別損失	1,064	6,873
固定資産処分損	455	215
減損損失	609	6,657
税金等調整前四半期純利益	22,118	15,011
法人税、住民税及び事業税	7,179	6,459
法人税等調整額	△117	△220
法人税等合計	7,061	6,239
四半期純利益	15,056	8,772
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	79	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,976	8,775

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	15,056	8,772
その他の包括利益	334	△1,613
その他有価証券評価差額金	△152	490
為替換算調整勘定	557	△2,033
退職給付に係る調整額	△70	△70
四半期包括利益	15,390	7,158
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,159	7,559
非支配株主に係る四半期包括利益	230	△401

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（自己株式の取得）

当社は2025年6月19日の取締役会決議に基づき、自己株式193,987,300株の取得を行いました。この取得により自己株式が50,824百万円増加しました。

（自己株式の処分）

当社は2025年9月26日の取締役会決議に基づき、伊藤忠商事株式会社に対し第三者割当による自己株式191,700,000株の処分を行いました。この処分により自己株式が50,378百万円減少しました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が3,091百万円となりました。

（追加情報）

（自己株式の取得）

当社は2025年6月19日の取締役会決議に基づき、自己株式193,987,300株の取得を行いました。なお、本自己株式取得の結果、株式会社セブン&アイ・ホールディングスは当社の親会社ではなくなりました。

（伊藤忠商事株式会社との資本業務提携契約の締結及び第三者割当による自己株式の処分）

当社は2025年9月26日の取締役会決議に基づき、伊藤忠商事株式会社（以下、「伊藤忠商事」といいます。）との間で資本業務提携に関する契約を締結し、伊藤忠商事に対し第三者割当による自己株式の処分を行いました。本自己株式の処分と伊藤忠商事による当社株式の市場買付等により、伊藤忠商事が保有する当社株式の所有議決権比率が20%を超えたため、伊藤忠商事は当社の「その他の関係会社」に該当することとなりました。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業 (銀行業 その他)	クレジット カード・ 電子マネー 事業	海外事業	計		
経常収益						
ATM受入手数料	86,306	—	31,762	118,068	—	118,068
クレジットカード営業収入	—	5,368	—	5,368	—	5,368
電子マネー営業収入	—	9,237	—	9,237	—	9,237
その他	9,686	2,097	81	11,864	—	11,864
顧客との契約から生じる 経常収益	95,992	16,703	31,843	144,539	—	144,539
その他の経常収益	9,459	5,442	432	15,334	△383	14,950
外部顧客に対する 経常収益	105,451	22,145	32,276	159,873	△383	159,490
セグメント間の 内部経常収益	506	19	—	525	△525	—
計	105,958	22,165	32,276	160,399	△909	159,490
セグメント利益又は損失（△）	23,176	509	△583	23,102	3	23,106

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額は、主にセグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、国内事業（銀行業その他）セグメントで609百万円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の変動)

国内事業（銀行業その他）セグメントにおいて、のれんの減損損失を計上したため、のれんの金額が減少しております。当第3四半期連結累計期間において、当該事象によるのれんの減少額は262百万円であります。なお、上記（固定資産に係る減損損失）に当該のれんの減損も含めて記載しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業 （銀行業 その他）	クレジット カード・ 電子マネー 事業	海外事業	計		
経常収益						
ATM受入手数料	87,926	—	31,582	119,508	—	119,508
クレジットカード営業収入	—	4,956	—	4,956	—	4,956
電子マネー営業収入	—	8,367	—	8,367	—	8,367
その他	10,842	2,244	137	13,224	—	13,224
顧客との契約から生じる 経常収益	98,768	15,568	31,719	146,056	—	146,056
その他の経常収益	10,818	5,470	533	16,822	△0	16,822
外部顧客に対する 経常収益	109,586	21,039	32,252	162,878	△0	162,878
セグメント間の 内部経常収益	703	71	—	775	△775	—
計	110,289	21,111	32,252	163,653	△775	162,878
セグメント利益又は損失（△）	21,591	△1,995	2,361	21,956	△71	21,884

- （注） 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
2. 調整額は、主にセグメント間の取引消去であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る減損損失）

当第3四半期連結累計期間において、国内事業（銀行業その他）セグメントで315百万円、クレジットカード・電子マネー事業セグメントで6,342百万円の減損損失を計上しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
減価償却費	21,282百万円	23,650百万円
のれんの償却額	67百万円	一百万円

2026年3月期 第3四半期決算補足資料

目 次

1. 四半期財務諸表（単体）	補足2
(1) 四半期貸借対照表（単体）	補足2
(2) 四半期損益計算書（単体）	補足3
2. 自己資本比率（国内基準）の状況	補足4
(1) 連結自己資本比率（国内基準）の状況	補足4
(2) 単体自己資本比率（国内基準）の状況	補足4

1. 四半期財務諸表（単体）

(1) 四半期貸借対照表（単体）

（単位：百万円）

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	859,760	956,741
有価証券	175,457	192,527
貸出金	60,700	74,792
外国為替	0	0
A T M仮払金	99,590	152,943
その他資産	36,402	37,296
有形固定資産	37,340	35,395
無形固定資産	42,294	41,718
前払年金費用	1,155	1,336
繰延税金資産	1,783	1,284
支払承諾見返	14,832	24,375
貸倒引当金	△2,008	△2,808
資産の部合計	1,327,309	1,515,605
負債の部		
預金	871,043	1,001,674
譲渡性預金	800	300
コールマネー	35,000	—
社債	50,000	100,000
A T M仮受金	71,228	94,516
その他負債	30,228	36,952
賞与引当金	712	381
株式給付引当金	983	1,037
支払承諾	14,832	24,375
負債の部合計	1,074,826	1,259,238
純資産の部		
資本金	30,724	30,724
資本剰余金	30,724	31,721
利益剰余金	193,653	196,390
自己株式	△2,738	△3,091
株主資本合計	252,364	255,745
その他有価証券評価差額金	85	576
評価・換算差額等合計	85	576
新株予約権	32	45
純資産の部合計	252,482	256,366
負債及び純資産の部合計	1,327,309	1,515,605

(2) 四半期損益計算書（単体）

第3四半期累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
経常収益	103,093	107,529
資金運用収益	6,217	9,681
（うち貸出金利息）	5,584	7,652
（うち有価証券利息配当金）	279	952
役務取引等収益	94,055	96,451
（うちA T M受入手数料）	86,066	87,606
その他業務収益	178	107
その他経常収益	2,641	1,289
経常費用	79,801	86,309
資金調達費用	724	1,772
（うち預金利息）	309	1,231
役務取引等費用	20,208	21,748
（うちA T M設置支払手数料）	13,449	13,610
（うちA T M支払手数料）	2,170	2,547
その他業務費用	7	229
営業経費	57,717	60,675
その他経常費用	1,142	1,882
経常利益	23,291	21,220
特別損失	945	137
固定資産処分損	400	137
関係会社株式評価損	545	—
その他の特別損失	—	0
税引前四半期純利益	22,345	21,082
法人税、住民税及び事業税	6,852	6,208
法人税等調整額	124	273
法人税等合計	6,977	6,481
四半期純利益	15,368	14,600

2. 自己資本比率（国内基準）の状況

(1) 連結自己資本比率（国内基準）の状況

	2025年12月末
連結自己資本比率（国内基準）	29.71%

(参考) 2025年3月末
29.13%

(2) 単体自己資本比率（国内基準）の状況

	2025年12月末
単体自己資本比率（国内基準）	43.28%

(参考) 2025年3月末
41.50%